

県内事業者のデジタル技術活用実態調査 調査票

※マークがついた用語は、最終ページに説明があります

1 貴社の基本情報について

ふりがな				
名称 (商号)				
所在地 (住所)	〒	-		
ふりがな				
代表者名			代表者 年 齢	歳
設立	西暦	年	直近期の 売上高	百万円
従業員数 (役員除く)	正社員	名	正社員以外	名
記入担当者	部署名		氏名	
	電話番号		メール アドレス	

○ 業種について、最も売上高が大きいもの1つを選択して○をつけてください。

1：農業、林業	2：漁業	3：鉱業、採石業、砂利採取業
4：建設業	5：製造業	6：電気・ガス熱供給・水道業
7：情報通信業	8：運輸業、郵便業	9：卸売業・小売業
10：金融業・保険業	11：不動産業、物品賃貸業	12：学術研究専門・技術サービス業
13：宿泊業、飲食サービス業	14：生活関連サービス業、娯楽業	15：教育、学習支援業
16：医療、福祉	17：複合サービス業	18：サービス業(他に分類されないもの)

2 経営課題とデジタル技術の活用状況

Q2-1 以下の経営課題について、貴社における重要度合と対応状況をお答えください。

【5:非常に重要である 4:やや重要である 3:どちらでもない 2:あまり重要でない 1:全く重要でない】

【3:対応済(一部対応済含む) 2:対応中・検討中 1:未対応 0:デジタル技術で対応できることを知らない】

※回答は、項目ごとにそれぞれ一つ○をつけてください。

経営課題		重要度合					対応状況			
1	売上拡大（販路開拓、高付加価値化）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
2	コスト削減（生産コスト、事務コスト）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
3	生産性向上・事務効率化	5	4	3	2	1	3	2	1	0
4	工期・納期の管理・短縮	5	4	3	2	1	3	2	1	0
5	品質管理・品質向上（製品・サービスの向上）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
6	新事業（新製品・新サービスの開発）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
7	人手不足	5	4	3	2	1	3	2	1	0
8	人材育成（技術向上・技術継承）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
9	事業承継（後継者）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
10	働き方改革	5	4	3	2	1	3	2	1	0
11	財務関連（資金繰り、新事業・設備投資）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
12	企業信頼の向上（CSR、リスクマネジメント）	5	4	3	2	1	3	2	1	0
13	その他（ ）	5	4	3	2	1	3	2	1	0

Q2-2 活用しているデジタル技術について、当てはまるもの全てに☑をつけてください。

〔ネットワーク〕	<input type="checkbox"/> 社内LAN ^{※1} <input type="checkbox"/> インターネット（有線） <input type="checkbox"/> インターネット（無線※Wifi等）		
〔汎用ソフトウェア〕	<input type="checkbox"/> オフィスツール ^{※2} （Word、Excel等） <input type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> グループウェア ^{※3} <input type="checkbox"/> BIツール ^{※4}		
〔業務ソフトウェア〕	<input type="checkbox"/> 税務会計システム	<input type="checkbox"/> 人事給与システム	<input type="checkbox"/> 顧客管理システム
	<input type="checkbox"/> 販売管理システム	<input type="checkbox"/> 生産管理システム	<input type="checkbox"/> 購買管理システム
	<input type="checkbox"/> ERP(基幹業務統合システム)	<input type="checkbox"/> ホームページ	<input type="checkbox"/> ECサイト ^{※5}
	<input type="checkbox"/> RPA ^{※6}	<input type="checkbox"/> IoT ^{※7}	<input type="checkbox"/> AI ^{※8}
	<input type="checkbox"/> 生成AI ^{※9}	<input type="checkbox"/> キャッシュレス決済	
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		

Q2-3 Q2-2で選択したデジタル技術の導入や運用に係る1年当たりの費用（総額）について、当てはまる番号1つを選択してください。

1：10万円未満	2：10万円～50万円未満	3：50万円～100万円未満
4：100万円～300万円未満	5：300万円～500万円未満	6：500万円以上

Q2-4 Q2-2で選択したデジタル技術の導入や運用に当たり、障害となったもの全てに☑をつけてください。

<input type="checkbox"/> 導入費用 <input type="checkbox"/> 業者選定 <input type="checkbox"/> 製品選定 <input type="checkbox"/> 相談先の有無 <input type="checkbox"/> 従業員のスキル不足
<input type="checkbox"/> 社内業務との整合性 <input type="checkbox"/> 運用に係る作業負担 <input type="checkbox"/> 情報セキュリティ
<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 特になし

3 今後のデジタル技術の活用に関する意向・課題等について

Q3-1 デジタル技術活用に関する今後の方針について、当てはまる番号1つを選択してください。

- 1：積極的に活用する【⇒Q3-2へ】 2：良いシステムやサービスがあれば検討する【⇒Q3-2へ】
3：新たな導入や検討の予定はない（現状のまま）【⇒Q3-3へ】

→Q3-2 Q3-1において、「1：積極的に活用する、2：良いシステムやサービスがあれば検討する」と回答いただいた方に伺います。今後活用したいと考えているデジタル技術について、当てはまるもの全てに☑をつけてください。

〔ネットワーク〕	<input type="checkbox"/> 社内LAN ^{※1} <input type="checkbox"/> インターネット（有線） <input type="checkbox"/> インターネット（無線※Wifi等）
〔汎用ソフトウェア〕	<input type="checkbox"/> オフィスツール ^{※2} （Word、Excel等） <input type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> グループウェア ^{※3} <input type="checkbox"/> BIツール ^{※4}
〔業務ソフトウェア〕	<input type="checkbox"/> 税務会計システム <input type="checkbox"/> 人事給与システム <input type="checkbox"/> 顧客管理システム
	<input type="checkbox"/> 販売管理システム <input type="checkbox"/> 生産管理システム <input type="checkbox"/> 購買管理システム
	<input type="checkbox"/> ERP(基幹業務統合システム) <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ECサイト ^{※5}
	<input type="checkbox"/> RPA ^{※6} <input type="checkbox"/> IoT ^{※7} <input type="checkbox"/> AI ^{※8}
	<input type="checkbox"/> 生成AI ^{※9} <input type="checkbox"/> キャッシュレス決済
	<input type="checkbox"/> その他（ ）

→Q3-3 Q3-1において、「3：新たな導入や検討の予定はない（現状のまま）」と回答いただいた方に伺います。その理由について、当てはまる番号1つを選択してください。

- 1：デジタル技術導入の資金的な余裕がない 2：デジタル技術導入の必要性を感じていない
3：デジタル技術の導入方法が分からない 4：デジタル技術を活用できる人がいない
5：その他（ ）

4 DX（デジタル・トランスフォーメーション）^{※10}について

Q4-1 DXについてご存知ですか？ 当てはまる番号1つを選択してください。

- 1：良く知っている 2：聞いたことがあり、関心がある
3：聞いたことがあるが、関心はない 4：知らない、聞いたことがない

Q4-2 DXについて、今後どのようにお考えですか？ 当てはまる番号1つを選択してください。

- 1：積極的に取り組みたい 2：段階的に取り組みたい 3：必要と思うが取り組む予定はない
4：現状は必要と思っていない 5：よく分からない

5 デジタル人材^{※11}の確保・育成状況について

Q5-1 今現在、貴社内にはシステムを担当する部署はありますか。また、担当者は何名ですか（兼務も含む）。

〔担当部門〕 1：ある 2：ない
〔担当人数〕 1：0名 2：1名 3：2名 4：3名 5：4名 6：5名以上

Q5-2 デジタル化の取組全体を統括できる人材について、当てはまる番号1つを選択してください。

1：十分確保できている 2：ある程度確保できている 3：確保できていない 4：自社には必要ない

Q5-3 Q5-2において、「1：十分確保できている」または「2：ある程度確保できている」と回答いただいた方に伺います。その人材が所属する部署について、当てはまる番号1つを選択してください。

1：経営層 2：システム部門 3：その他営業部や製造部など

Q5-4 ITツール・システムを企画・導入・運用できる人材について、当てはまる番号1つを選択してください。

1：十分確保できている 2：ある程度確保できている 3：確保できていない 4：自社には必要ない

Q5-5 Q5-4において、「1：十分確保できている」または「2：ある程度確保できている」と回答いただいた方に伺います。その人材が所属する部署について、当てはまる番号1つを選択してください。

1：経営層 2：システム部門 3：その他営業部や製造部など

6 情報セキュリティ対策の状況について

Q6-1 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では、情報セキュリティ5か条として、以下のとおり基本的な対策例を示しています。貴社で実施しているもの全てに☑をつけてください。

- OSやソフトウェアを常に最新の状態にしよう！（OSやソフトウェアの修正プログラムを適用している）
- ウイルス対策ソフトを導入しよう！（ソフトを導入し、定義ファイルを最新にしている）
- パスワードを強化しよう！（パスワードを長く、複雑に、使い回さないようにしている）
- 共有設定を見直そう！（クラウドサービスや機器の共有設定を必要最小限にしている）
- 脅威や攻撃の手口を知ろう！（脅威や手口に関する情報収集をしている）
- 実施しているものはない

Q6-2 関心があるセキュリティ対策のサービスについて、当てはまるもの全てに☑をつけてください。

- セキュリティ対策ガイドライン、マニュアル
- セキュリティ対策に関する情報提供
- 相談サービス（現地訪問、窓口対応）
- セキュリティ対策可視化サービス
- その他（ ）
- 特にない

7 デジタル技術活用に関する支援について

Q7-1 貴社のデジタル技術関連での相談者について、当てはまるもの全てにをつけてください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 取引のある情報関連企業 | <input type="checkbox"/> 製品の購入販売店（ショップ・量販店等） |
| <input type="checkbox"/> オフィス機器等のディーラー | <input type="checkbox"/> 県 |
| <input type="checkbox"/> 市町村 | <input type="checkbox"/> 商工団体等企業支援機関 |
| <input type="checkbox"/> 取引のある金融機関 | <input type="checkbox"/> 取引のある会計士・税理士等 |
| <input type="checkbox"/> デジタル技術関連以外での取引先 | <input type="checkbox"/> プライベートでの友人・知人 |
| <input type="checkbox"/> 社外に相談者はおらず、自社で決定 | <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| <input type="checkbox"/> 特にいない | |

Q7-2 県によるデジタル技術活用に関する支援制度について、当てはまる番号1つを選択してください。

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1：知っている | 2：知らない（支援情報の案内を同封しております） |
|---------|--------------------------|

Q7-3 デジタル化支援のための事業等の情報を入手できる秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアムへの入会を希望されますか。（入会費・年会費：無料）

- 希望する 希望しない

希望する場合の連絡先 → 基本情報に記載の担当者メールアドレス宛を希望
 次のメールアドレス宛を希望（ ）

Q7-4 デジタル技術活用推進に関する行政への要望等について、当てはまるもの全てにをつけてください。また、その他要望等を自由に記載してください。

- | | | |
|--|----------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 情報提供（Webサイト、メール） | <input type="checkbox"/> セミナー開催 | <input type="checkbox"/> 相談体制の強化 |
| <input type="checkbox"/> 人材育成支援の強化 | <input type="checkbox"/> 技術支援の強化 | <input type="checkbox"/> 補助金等財政支援の強化 |
| <input type="checkbox"/> その他（ ） | | |

※自由に記載してください。

御協力ありがとうございました。

アンケート調査の用語説明

No.	用語	説明
1	社内LAN	社内の建物内やフロア内といった狭い範囲にあるコンピュータで構成されたネットワークのこと。
2	オフィスツール	ワープロ、表計算、プレゼンテーションの各アプリケーション。マイクロソフト製のWordやExcelなど。
3	グループウェア	企業など組織内のコンピュータネットワークを活用した情報共有のためのシステムソフトウェア。
4	BI (Business Intelligence) ツール	BIは、ビジネスの意思決定に関わる情報のこと。BIツールは、意思決定に利用するためにデータを収集・分析し、その結果をグラフや図表でわかりやすく表現するためのツール。
5	EC (Electronic Commerce) サイト	ECは、電子商取引を意味する。ECサイトでは、パソコンやスマホ、タブレットなどのデバイスから注文を行うことで商品やサービスを売買できる。
6	RPA (Robotic Process Automation)	デスクワーク（主に定型作業）を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念を指す。
7	IoT(Internet of Things)	モノのインターネットを意味する。あらゆるモノがインターネットを通じて接続され、モニタリングやコントロールを可能にするといった概念のこと。
8	AI (Artificial Intelligence)	人工知能を意味する。人間の脳が行っている知的な作業をコンピュータで模倣したソフトウェアやシステム。音声認識や画像認識、故障予知や来客・売上予測など様々な活用方法がある。
9	生成AI	質問・作業指示（プロンプト入力）等に応じて文章・画像等を生成するAIやそれを利用したサービス。
10	DX (Digital Transformation)	デジタル・トランスフォーメーションの略で、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。
11	デジタル人材	デジタル技術に関する基礎的な知識を有し、デジタル技術を活用して、企業に新たな価値を生み出す人材。